

小笠原航路における感染拡大防止対策について

小笠原諸島は、本土から約1,000キロメートル離れた地理的条件下にあり、約6日に1便の「おがさわら丸」が唯一の交通手段です。今回、「おがさわら丸」への乗船客を対象に、下記のとおり感染拡大防止対策の強化を図ります。

記

1 実施内容

- ・おがさわら丸乗船者に対して感染リスクをお知らせするサービスを導入（詳細は別紙参照）
- ・東京都と小笠原村、小笠原海運（株）で、乗船者に対してサービス活用を周知することにより、実行性を担保

2 開始時期

令和2年8月4日（火）竹芝客船ターミナル発便

【問い合わせ先】

（事業全般に関すること）

総務局行政部振興企画課 電話 03-5388-2468（直通）

（サービス内容に関すること）

小笠原海運株式会社 電話 03-3451-5171

感染リスクをお知らせするサービスを導入しました！

～おがさわら丸乗船前にご登録ください～

東京（竹芝）と小笠原諸島父島を結ぶ「おがさわら丸」では、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、乗船者に対して感染リスクをお知らせするサービスを新たに構築し、運用を開始します。

（サービス開始：令和2年8月4日竹芝発便から）

本サービスにより感染リスクの低減や早期相談につなげ、「新しい日常」の定着とともに、感染拡大防止対策を強化していきます。ご乗船の皆様には、感染拡大防止対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

登録の2ステップ

1

QRコードを読み取り

(注1)


 竹芝客船ターミナル内

 二見港船客待合所

 おが丸船内 (注2)


2

メールアドレス登録



※イメージ

 空メール送信 (注3)

 自動返信されるメールに記載のURLをクリックで登録完了

⇒乗船情報が登録されます

(注1) QRコードという名称は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
 (注2) おがさわら丸航行中は圏外の時間が長いため、本サービスへのご登録は、できる限り『乗船前』までにお済ませください。

(注3) 以下のドメインを受信できるように設定してください。
 「@raidens3.ktaiwork.jp」

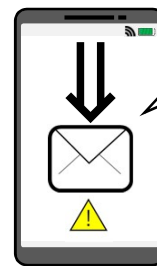
感染リスクお知らせまでの流れ



保健所から小笠原海運(株)へ情報提供



登録アドレスにお知らせ



〇月〇日出航便
乗船者の方へ

※感染者と同じ便にご乗船の皆様が対象

厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称:COCOA）も併せてご活用ください！

自分をまもり、大切な人をまもり、地域と社会をまもるために、接触確認アプリをインストールしましょう。

○本アプリは、利用者ご本人の同意を前提に、スマートフォンの近接通信機能（ブルートゥース）を利用して、お互いに分からないようプライバシーを確保して、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性について、通知を受けることができるアプリです。

○利用者は、陽性者と接触した可能性がわかることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。利用者が増えることで、感染拡大の防止につながる事が期待されます。

○詳細は厚生労働省ウェブサイトを参照してください
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html ⇒



1メートル以内、15分以上の接触した可能性



・接触に関する記録は、端末の中だけで管理し、外にはできません
 ・どこで、いつ、誰と接触したのかは、互いにわかりません
 ※端末の中のみで接触の情報（ランダムな符号）を記録します
 ※記録は14日経過後に無効となります
 ※連絡先、位置情報など個人が特定される情報は記録しません
 ※ブルートゥースをオフにすると情報を記録しません